# 平成26年度事業実績及び平成27年度事業計画 (福祉のまちづくり関連事業)

#### 1 埼玉県福祉のまちづくり普及推進事業(福祉政策課)

#### (1) 福祉のまちづくり普及啓発事業

#### ① 障害者用駐車場マナーアップキャンペーンの実施

事業内容	障害者駐車場のマナーについて、11月1日か
	ら12月9日を強調月間として、広く県民に伝
	えることにより障害者に対する理解と障害者駐
	車場の適正利用を促進する。
平成26年度実績	・ポスターの一斉掲示(公共施設、文化施設、
	福祉施設、百貨店、ショッピングセンター、ホ
	ームセンター等、約 1000か所)
	・啓発活動の実施(県民の日イベント、彩の国
	だより(H26 年 11 月号)、ラジオ放送)
平成27年度事業計画	平成27年11月1日から12月9日まで
	・ポスター掲示、店内放送
	・広報(彩の国だより 12 月号やFMラジオ
	NACK5でキャンペーンを周知)
	・各種イベント(浦和レッズホームゲーム等)
	に出展し、マナーアップキャンペーン普及啓発
	グッズの配布等

#### ② 福祉団体との協働によるキャンペーンの実施

事業内容	NPOや障害者団体等と県が協働し、キャンペ	
	ーンを行う。	
平成26年度実績	・公共施設の障害者用駐車場を青色塗装	
	(H26. 10. 4 上里町役場)	
	・浦和レッズの試合に県政PRブースを出展	
	(H26. 11. 22 埼玉スタジアム 2002)	
平成27年度事業計画	・イベント等へのブース出展	
	・商業施設等への障害者用駐車場の青色塗装	
	依頼	

#### ③ 街で見かける障害者に関するマークの普及啓発

事業内容	障害者のシンボルマークの普及啓発を行い、県
	民の障害者への理解を深める。
平成26年度実績	・ポスター掲示(県内全鉄道駅、秩父鉄道・
	SR・ニューシャトル車内、路線バス車内)
	・県主催イベントにおけるリーフレット配布
平成27年度事業計画	・ポスター掲示(県内鉄道駅・鉄道車両内、県
	内路線バスの車内、公共施設・文化施設・商業
	施設等での掲示)
	・各種イベントにおけるリーフレットの配布

## ④ 建築士に対する福祉のまちづくり条例のPR

事業内容	建築士の方々に、福祉のまちづくりの趣旨や整
	備基準の内容等を説明
平成26年度実績	<ul><li>一般社団法人埼玉建築士会の「法令説明会」</li></ul>
	(県内12か所) においてPR (H26.10)
	<ul><li>一般社団法人埼玉県建築士事務所協会の「法</li></ul>
	令セミナー」においてPR (H26.12.16)
平成27年度事業計画	<ul><li>一般社団法人埼玉建築士会の「法令説明会」</li></ul>
	においてPR
	<ul><li>一般社団法人埼玉県建築士事務所協会の「法</li></ul>
	令セミナー」においてPR

## ⑤ その他の広報手段による普及啓発

事業内容	様々な広報手段により普及啓発を実施
平成26年度実績	・彩の国だより(26年11月号)に障害者用
	駐車場の適正利用の記事を掲載
	・イベント等で配布するグッズ(メモ帳)に多
	機能トイレのマナーに関する文言を記載
	・フェイスブックのサイト「は一とふるどあ*
	埼玉県福祉部」に障害者駐車場の適正利用など
	随時掲載
平成27年度事業計画	・彩の国だよりに障害者用駐車場の適正利用及
	び多機能トイレのマナーアップの記事を掲載
	・埼玉県ホームページによる普及啓発

## (2) 福祉のまちづくり推進協議会

	In the Cartesian Control of the Cartesian Cont		
事業内容	福祉のまちづくりに関する学識経験者、福祉団		
	体、民間事業者、公募による県民及び市町村行		
	政関係者からなる委員により、生活関連施設の		
	整備の促進、その他の福祉のまちづくりの推進		
	に関する検討を行う。		
平成26年度実績	①第1回協議会		
	・開催日 平成26年7月15日(火)		
	•議 題		
	平成25年度事業実績		
	地域福祉支援計画について		
	建築物の適合について		
	ベビーカー利用に関する普及啓発について		
	駅ホームの転落防止対策について		
	②第2回協議会		
	・開催日 平成27年3月24日(火)		
	•議 題		
	福祉のまちづくり関連事業 平成27年度事		
	業計画(案)		
	建築物適合状況調査の集計結果について		
	福祉関係計画について		
	報告事項		
平成27年度事業計画	①第1回協議会		
	開催日 平成27年9月4日(金)		
	平成26年度事業実績及び平成27年度事業		
	計画		
	建築物の適合率について		
	駅ホームの連絡防止対策		
	越谷市のバリアフリーマップの取組		
	②第2回協議会		
	開催時期 平成28年3月予定		

# 2 福祉のまちづくり条例に基づく届出状況

平成26年度 届出状況

			届出数	処理件数	適合件数	適合率
建	築	物	1, 145件	1,005件	250件	24.9%
公共交	を 通機関の	施設	6件	6件	6件	100.0%
都	市公	遠	16件	16件	13件	81.3%
道		路	1件	1件	1件	100.0%
路夕	ト駐 車	場	1 2 件	1 2 件	1 2 件	100.0%

#### 過去3年間 適合率推移

	2 4 年度	2 5 年度	26年度	
建 築 物	29.0%	26.0%	24.9%	
公共交通機関の施設	100.0%	71.4%	100.0%	
都 市 公 園	100.0%	100.0%	81.3%	
道 路	100.0%	50.0%	100.0%	
路外駐車場	100.0%	100.0%	100.0%	

#### 3 関連事業

#### (1) 生活関連施設の整備関係

① まちづくり全般

「バリアフリー基本構想策定支援」(都市計画課)

市娄山穴	東武10年に歩行されたがリフラリ 新さ笠0
事業内容	│平成18年に施行されたバリアフリー新法第2│
	5条に基づき、各市町村は移動等円滑化のため
	の事業推進に当たり、バリアフリー基本構想を
	作成できることとなった。この基本構想策定に
	当たり、策定予定の市町村に対して技術的支援
	を行う。
平成26年度実績	平成27年3月31日現在、県内10市町が基
	本構想を作成している。
	《作成済み市町村》
	熊谷市 深谷市 東松山市 寄居町 所沢市
	白岡市 入間市 さいたま市 小川町 川口市
	(作成順)
平成27年度事業計画	平成18年に施行されたバリアフリー新法第2
	5条に基づき、各市町村は移動等円滑化のため
	の事業推進に当たり、バリアフリー基本構想を
	作成できることとなった。この基本構想策定に
	当たり、策定予定の市町村に対して技術的支援
	を行う。

#### ② 建築物

「人にやさしい建物づくり」(建築安全課)

事業内容	バリアフリー法、埼玉県建築物バリアフリー条
	例、埼玉県福祉のまちづくり条例の運用によ
	り、人にやさしい建物の整備促進を図る。
	彩の国人にやさしい建物づくり連絡協議会の運
	営(理事会、総会の開催など)
平成26年度実績	福祉のまちづくり条例に基づく届出受理数
	1, 145件(うち処理件数1,005件)
平成27年度事業計画	バリアフリー法、埼玉県建築物バリアフリー条
	例、埼玉県福祉のまちづくり条例の運用によ
	り、人にやさしい建物の整備促進を図る。
	彩の国人にやさしい建物づくり連絡協議会を運
	営する(理事会、総会の開催など)。

#### 「重度障害者居宅改善整備費補助」(障害者福祉推進課)

事業内容	重度身体障害者の障害に応じた居宅の改善費用
	を助成する市町村(さいたま市を除く。)に対
	し補助する。
	《対象者》
	下肢又は体幹機能に障害がある身体障害者手帳
	1級又は2級の方
	《所得制限》
	世帯の最多収入者の前年所得税額 100, 500 円以下
	《補助対象》
	障害に応じた居宅の屋内外の改善に係る経費
	なお、居宅の新築、増改築、日常生活用具給付
	等事業又は介護保険で給付対象となる住宅改修
	は補助対象外
	《基準額等》
	基準額は36万円
	県1/3、市町村1/3、本人1/3を負担。
	生活保護の世帯は、県1/2、市町村1/2
平成26年度実績	補助件数43件
平成27年度事業計画	・重度身体障害者の障害に応じた居宅の改善費
	用を助成する市町村(さいたま市を除く)に
	対し補助を行う。
	・補助件数(見込)34件
平成27年度当初予算額	4, 141千円

## ③ 公共交通機関の施設

「みんなに親しまれる駅づくり事業」(交通政策課)

事業内容	鉄道駅へのエレベーター・スロープ設置による			
	段差解消やトイレの多機能化など、バリアフリ			
	一化に取り組む市町村に対し、経費の一部を補			
	助する。			
	《補助率》			
	市町村負担額の1/2			
	※ 前年度普通交付税不交付団体は1/3			
	※ 補助限度額は1施設につき2,000万円			
平成26年度実績	5市町5駅10施設に補助した。			
	段差が解消された鉄道駅 (1日平均利用者が3			
	千人以上)の割合は、平成25年度末の93.8%			
	から 94.9% (平成 2 6 年度末) に上昇			
	(175駅中166駅が段差解消)			
平成27年度事業計画	6市町6駅17施設に補助する予定			
	段差が解消された鉄道駅 (1日平均利用者が3			
	千人以上)の割合は、97.1%(平成27年			
	度末)に上昇する見込み			
	(175駅中170駅が段差解消の見込み)			
平成27年度当初予算額	131,800千円			

「駅ホームの転落防止対策推進事業」(交通政策課)

	•
事業内容	駅ホームからの転落事故の防止を図るため、ホ
	ームドアの設置経費及び内方線付き点状ブロッ
	クの整備経費を助成することにより、これらの
	普及を促進する。
	1 ホームドア設置促進事業
	ホームドア設置経費に対する補助(補助
	率:国1/3、県 0.7/3、市町村 0.3/
	3)
	2 点状ブロック整備促進事業
	利用者の多い駅等での内方線付き点状ブロ
	ックの整備に対する補助(補助率:国1/
	3、県1/6、市町村1/6)
	※前年度普通交付税不交付団体は県1/9、
	市町村2/9
平成26年度実績	1 東武鉄道和光市駅及び川越駅の設計費に補
	助した。
	2 1市1駅の整備に補助した。
	(10市8駅については、予算を平成27年
	度に繰越し、整備)
平成27年度事業計画	1 補助対象:東武東上線 和光市駅
	2 補助対象:21駅程度を予定(平成26年
	度からの繰越分を含むと29駅)
平成27年度当初予算額	168, 924千円

# 「バス活性化事業」(交通政策課)

事業内容	路線バス事業者が実施する、ノンステップバス
	の導入に対して、経費の一部を補助する。
	ノンステップバスは、普通のバスより車両購入
	額が高くなる。そのため、その高い分の差額に
	ついて国と県と関係する市町村が補助する。
	《補助率》
	国 差額の1/2
	県 差額の1/4
	市町村 差額の1/4
平成26年度実績	バス事業者8者計71両に補助した。
平成27年度事業計画	バス事業者9者に対し計77両の補助を予定
平成27年度当初予算額	19,240千円

#### 4 公園

## 「高齢者、障害者等に配慮した公園づくり」(公園スタジアム課)

事業内容	高齢者、障害者、妊産婦や子供などに配慮した
	公園施設の整備・改修を行う。
平成26年度実績	なぐわし公園(川越市)ほか15公園で実施
平成27年度事業計画	大宮公園ほか5公園において事業を実施予定
平成27年度当初予算額	430,500千円

#### ⑤ 道路

#### 「バリアフリー安全対策事業」(道路環境課)

事業内容	高齢者、障害者の利用機会が多い駅・病院や公
	共施設周辺を中心に、バリアフリーに配慮した
	歩道の整備を行う。
平成26年度実績	県管理道路8か所において事業を実施した。
平成27年度事業計画	県管理道路8か所において事業を実施予定
平成27年度当初予算額	210,000千円

## (2) 普及啓発関係

「ユニバーサルデザイン推進事業」(文化振興課)

事業内容	ユニバーサルデザインの総合的な普及啓発を行
	う。
	《ユニバーサルデザイン当事者参加推進》
	施設を新規で計画又は改修を予定する場合、当
	事者(例えば施設の利用者や管理者等)など
	様々な方に、事前にワークショップ等を開催し
	て意見をいただき設計に反映させる「当事者参
	加」を推進するため、研修会を開催する。
	《ユニバーサルデザイン推進アドバイザーの派遣》
	学校、企業、公共団体等においてユニバーサル
	デザインの講演を行う場合に講師を派遣する。
平成26年度実績	【当事者参加】埼玉県県民健康センター
	(さいたま市)
	【アドバイザー派遣】聴講者数延べ468人
平成27年度事業計画	ユニバーサルデザインの総合的な普及啓発を、
	次のとおり実施する。
	《ユニバーサルデザイン当事者参加の推進》
	・研修会
	開催日 平成27年7月8日(水)
	場所 埼玉県県民健康センター
	(さいたま市)
	《ユニバーサルデザイン推進アドバイザーの派遣》
	・聴講者数延べ135人
	(平成27年8月31日現在)
平成27年度当初予算額	1, 158千円